

人文社会科学部後援会事業 実施報告書

申請者氏名： 高橋 修

事業区分： 保護者との連携事業 学生の教育研究活動支援
学生の就職活動支援 学生の地域貢献
学生の生活向上 その他

対象学年： 1年次 2年次 3年次 4年次

参加学生数： 11人 ※ 詳細は別紙「参加者一覧」参照

実施年月日： 令和元年（2019）9月16日・17日・18日に実施

専門ゼミナール（専門演習）の一環として、日本古代・中世の文化財や歴史資料について実地指導するため、履修する学生を対象に長野県長野市内で合宿を実施した。行動計画の概要は以下の通り。

第一日 移動→善光寺→山内の宿坊宿泊

第二日 戸隠神社→奥の院まで参詣道を実地踏査→長野市内のホテル宿泊

第三日 長野市立博物館を見学→川中島古戦場・海津城周辺の踏査→移動

※ 行程の詳細は別紙参照。

日本最古の仏像を本尊とし、浄土信仰の普及とともに全国から信者を集めた善光寺を見学し、あわせて宿坊に宿泊することにより、「お朝事」などの伝統行事を体験することができた。戸隠三社は修験道の大霊場であり、一の鳥居から奥社に至る参詣道がそのままの姿をとどめる。学生はその20キロほどのルートを自分の足で踏破した。あわせて善光寺・戸隠三社がいずれも巻き込まれた戦国時代の合戦・川中島合戦の古戦場を歩くことで、霊場と地域社会に展開する政治史のあり方についても、考える機会となった。

申請額： 42000円（交通費 3500円／1人×12人＝42000円）

⇒変更 35000円／一人×11人＝38500円

*1名欠席のため（「参加者名簿」からは除外済み）



